

## 10. 通信労組・河合代議員

通信労組は11万人リストラ裁判で、大阪高裁や最高裁で連続勝利した。札幌高裁でも6名の内1名が勝利判決、中労委での不当労働行為の行政訴訟も東京地裁での勝利判決となった。会社が訴えていた問題だが、NTTの企業年金の減額について、東京高裁と最高裁で会社側の訴えが棄却された。札幌高裁では奥村過労死の労災認定の確定など、通信労組はこの裁判を闘う中で11カ月連続して組合員を増やし、400数十名が新たに通信労組に加盟した。退職など自然減の中でも微増だが組織を増やすことができた。裁判では勝利しているものの、相変わらずNTT職場に残った者に遠距離通勤を強要している。3割の賃金カットが続いており、今後も闘っていききたい。